

## 単元名 見つめると見えてくるもの(絵や彫刻など)

配当時間 5時間

- 単元の目標 (1) 形や色彩, 明暗, 質感などが感情にもたらす効果や, 造形的な特徴などを基に, よさや美しさ印象などを全体のイメージで捉えることを理解することができる。
- (2) 身近なものを見つめ感じ取った形や色彩, 質感の特徴や美しさなどを基に主題を生み出し, 全体と部分との関係などを考え, 創造的な構成を工夫し, 心豊かに表現する構想を練ることができる。造形的なよさや美しさを感じ取り, 作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして, 見方や感じ方を広げることができる。
- (3) 美術の創造活動の喜びを味わい, 楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り, 作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとする。

## 標準的な展開例

10270102\_001

【準備等】筆記用具, 描画材料

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1 参考作品を鑑賞する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の作品から作者が自然や身近なものからどのような特徴や美しさを感じ取ったのかを話し合う。</li> </ul> <p>★身近なものをよく観察し特徴や美しさを見つけよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>素材の質感を表すのに何が必要かを考える。</li> </ul> <p>2 主題を決める。</p> <p>★モチーフを選択し, 主題を決めよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自然や身近なものをさまざまな視点から観察したり, スケッチしたりして自分が注目した特徴や美しさをまとめる。</li> </ul> <p>3~4 主題を基にスケッチし, 制作をする。</p> <p>★そのものから感じ取った特徴や美しさを表現するために有効な描き方を工夫しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>形や色彩, 明暗, 質感に着目し, 自分なりの方法でスケッチを描く。</li> </ul> <p>5 鑑賞会を行う。</p> <p>★友達の作品の魅力や工夫したところを感じ取ろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>他者の作品を鑑賞し, 友達が対象から感じ取った形や色彩, 質感などの特徴や美しさを表現するためにどのような表現の工夫をしたかを話し合い, 見方や感じ方を広げる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>作者が対象からどのような特徴や美しさを感じ取ったのか, どこからそう思ったのかを考えさせる。</li> <li>「造形的な視点」について確認をする。</li> </ul> <p>【評】身近なものの特徴や美しさや形や色彩, 質感などの工夫を考え, 鑑賞する活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自然や身近なものの中から見つけた形や色彩の特徴や美しさを上げさせ, モチーフを選択させる。</li> </ul> <p>【評】身近なものの特徴や美しさなどをとらえて表現することに関心をもち, 意欲的に取り組む活動を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>使用する描画材料について, その特徴や使用方法を確認させる。</li> <li>形や色彩, 明暗, 質感等の特徴や美しさを表現するのに有効な線の強さや水加減などを考えさせる。</li> </ul> <p>【評】形や色彩, 明暗, 質感に着目し, 特徴, 印象, 美しさをとらえ, 線の強さや水加減などを工夫して表す活動から「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>友達が対象から感じ取った形や色彩, 質感などの特徴や美しさは何か, 特徴や美しさを表現するためにどのような工夫をしたかを想像しながら鑑賞させる。</li> </ul> <p>【評】身近なものの特徴や美しさなどを基に, 形や色彩, 質感などの工夫を考え, 鑑賞する活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。</p>

## 【 備 考 】

本単元は, 入学したばかりの生徒に写実的な表現のみを追究させ, 苦手意識をつくらないようにしたい。図式的な表現様式を用いていても, よく観察し, よさや美しさを感じ取り, スケッチをする対象に愛着がもてるような指導を行いたい。また, さまざまな描画材を体験することを通して基礎的な技能を身に付け, 対象のもつよさや美しさを深く感じ取ることの大切さや, 自分なりの表し方を工夫するなど表現の多様さや豊かさに触れさせ, 表現することを愛好していけるように指導したい。